

# 学生と教員の「見方」



【アヒールポイント】  
軽音楽部副代表として  
培った調整力と柔軟なコ  
ミュニケーション能力が  
強みです。

【教員の展開】  
(齋藤千尋教授)  
前号で紹介した p r s は、昔の B A S I C のよ  
うな簡単さがあると説明し  
たが、一文字間違えれば全  
く動かない。ドキュメント  
で命令を調べて、書き進め  
ていくのは難しい。それで  
あきらめてしまっ人が多  
い。そのため、昨年までは  
教員がプログラムの枠組み  
& 部品 (プログラムの中で  
は関数やオブジェクト) の  
見本をつくっておき、学生  
たちに、見本のプログラム  
を参考に、枠組みにおさま  
るプログラムを書いてもら  
っていた。

【学生の見方&考え方】  
(4年 伊東瑠渚)

川越市にある「菓子屋横丁」は、明治時代から続く歴史を持ち、今もなお昔ながらの駄菓子屋が軒を連ねる。感造りの街並みが広がるメインストリートとは対照的に、この通りは庶民的で温かみのある「レトロさ」が大きな魅力だ。私たちの



## AIでつくるまちなみCG②

ゼミでは、この独特の景観をCGで再現する課題に取り組んだ。

国土地理院の「基盤地図情報」をベースデータとし、さらに生成AIの「Gemini」をコード作成に活用し、プログラミングによるモデリングを試みた。

### 「空間の質感」を重視

### 再現には「人間の感性」が必要

再現の際に最も重視したのは、データだけでは測れない「空間の質感」だ。私たちは実際に二度にわたって現地を訪れ、建物の高さや奥行き、看板の位置などを詳細に記録するために何枚も写真を撮影した。この

しかし、開発過程ではAI活用の難しさにも直面した。「メインストリートのみを正確に切り抜く」という

今回の活動は、伝統的な景観をデジタルデータとして表現する難しさ、人間の感性とAIの計算をどう融合させるかという課題を学ぶ貴重な機会となった。

unnecessary lines cannot be removed. This is a critical point for the AI to understand the visual information.

unnecessary lines cannot be removed. This is a critical point for the AI to understand the visual information.

unnecessary lines cannot be removed. This is a critical point for the AI to understand the visual information.

unnecessary lines cannot be removed. This is a critical point for the AI to understand the visual information.

unnecessary lines cannot be removed. This is a critical point for the AI to understand the visual information.